

# 空き家がもたらす 新たな地域のツナガリ

市長対談



富岡 賢治市長

全国でも例のない空き家対策を実施。空き家問題の解決・改善に取り組んでいる

**年**々増加している空き家が、全国的に問題となつていきます。市は平成26年から空き家対策事業に取り組み、今年で5年目を迎えました。空き家の管理や解体だけでなく、有効活用を支援するなど総合的な取り組みで、県内外から注目を集めています。今回はさまざまな形で空き家を活用し、地域で新しい人のつながりを生み出している皆さんをお迎えし「空き家の活用」について考えます。

## 無理なく空き家をなくす 全国でも例のない制度

**市長** 全国的に空き家が問題となつていきます。多くの自治体が採っている対策は、条例を作って所有者に何度も管理をお願いし、何もしてくれない人の名前を公表するという手法です。でも所有者が高齢だったり、遠方いたりだと、空き家になるにはそれなりの理由があるわけですよ。私は無理な

く空き家がなくなる手法の方が良いと考えましてね。全国でも例のない今の制度を作りました。制度開始から5年目、一番利用が多いのは、かかった費用の5分の4を助成する取り壊しです。次は空き家の管理。業者に頼んだ費用の2分の1、上限20万円まで助成するものです。また、空き家をお年寄りや子育てママが集まれるサロンなどに活用する場合に、改修費用の3分の2、上限500万円まで助成するという制度もあるんですが、これがだんだんと増えています。今日は空き家を活用されている皆さんにお集まりいただきました。まず高津さん、空き家を子育てママの地域サロンとして活用されているんですね。

## 運営を継続するために 空き家活用のカタチ

**市長** 片桐さんは、幅広い活動をなさっているんですね。



高津 三枝子さん

サロン改修助成を活用し、子育てママの支援などを行う交流施設を開設。八島町在住



片桐 順子さん

サロン改修助成を活用し、地域住民の交流施設を平成26年に開設。新町在住

**片桐** 10年間空き家だった八百屋を改修して、子連れのママをはじめ、ご近所の人が集まれるサロンにしました。市の届出避難所の指定も受けて、防災活動や、遺影の生前撮影会なども開催しています。いろんな年代の人が集まるようになってきました。みんなで支え合う仕組みを作り、ここを誰でも自由に来られる場所にしていきたいんです。

さんや民生委員さん、あんしんセンターの職員さんが「あそこは行っていい場所なんだよ」と話してくれて。皆さんの口コミですね。以前は無料で利用してもらっていましたが、最近は運営面のことも考えて200円をいただくようにしました。利用してくださる人たちにも「自分がここを支えているんだ」という気持ちになってもらえると思っています。

**市長** 主にどんな活動で使われているんですか。

**牧田** 町内会の会合や母親たちの集まり、シニアのための寺子屋、健康麻雀などの活動です。健康麻雀には、奥さんに送ってもらって町外から来る人もいますよ。うちも運営面で、町内の人は100円、町外の人には200円の利用料をいただいています。みんな、集会所ができて喜んでいきます。



西村 博さん

築約90年の民家を事務所・店舗改修助成で、古民家風の食堂に改修。椿町在住

**市長** 以前から、店舗や事務所などのビジネス面でも空き家の助成を使いたいという声がありました。ためらいもありましたが、まちの活性化につながるのであれば踏み切って利用できるようにしたんです。西村さんはここで制度について知ったんですか？

**市長** 費用の負担というのも活動を継続するためには必要なことだと思います。牧田さんは空き家を改修して町内の集会所として活用しているんですね。

**西村** 補助金関係をいろいろ調べていたんです。市の広報などでこの制度のことを知り「これならいける」と思って利用しました。

**牧田** はい。上中居は元々1町内会で、4町内に分かれたんですが、昔からあった公民館をみんなで使っていたんです。事情があつてそこが使えなくなり、いろいろな場所を借りて活動を続けていました。10年ほど空き家になっていた民家で元々ダンススタジオだった建物の所有者から「何かに使えないか」という話をいただきました。市へ相談に行つて、空き家の助成制度を利用して集会所に改修したわけです。

**市長** 西村さんのようにガッツのある人が店を開くのには制度を使ってもらえ



牧田 忠久さん

上中居町第一町内会区長。平成27年、助成を活用し、集会所を整備。上中居町在住

**市長** 商店リニューアルの助成制度も同じ考え方なんです。個々の店が魅力的でないとお客さんは来てくれませんからね。それぞれの制度が、まちの活性化というところに全部つながっていくんですよ。今後も皆さんの意見を伺いながら空き家対策を進めていきたいと思っています。本日はありがとうございました。